

センターだより

第9号

令和2(2020)年2月21日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

令和元年度 吹田市立教育センター 教育研究報告会 御礼

令和2年1月29日(水)に夢つながり未来館ゆいぴあにて、吹田市立教育センター教育研究報告会を開催し、各学校・園等から285名の教職員の参加がありました。

3つの分科会において、各学校・園や小学校教育研究会、各種指定校、そして教育センターの研究グループなど、合計18の団体から、実践や研究の成果を報告いただきました。

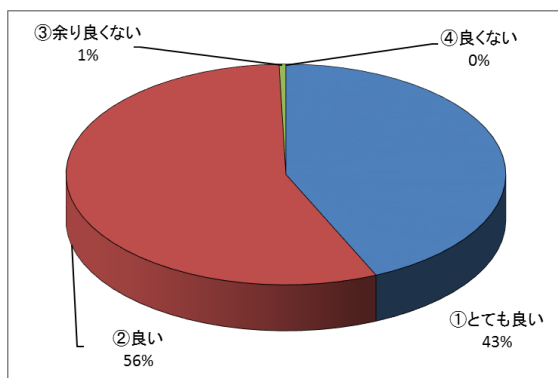


この報告会で報告いただきました研究成果を、参加された教職員の方々を中心に、各学校・園で共有し、これからの吹田の教育に生かしていただきたいと思います。

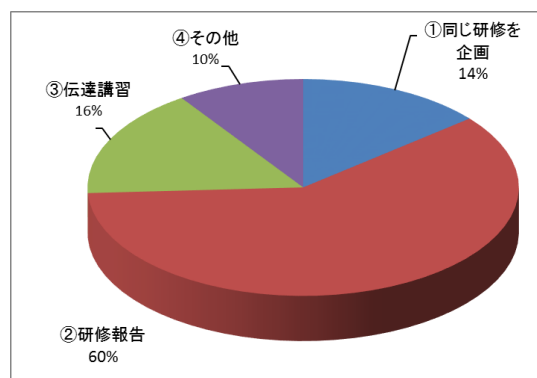
報告いただきました各団体におかれましては、発表の準備や資料の作成等、御協力ありがとうございました。また、当日の運営スタッフとして御助力いただいた先生方にも感謝申し上げます。

【アンケートより】

★本日の報告会の内容はどうでしたか



★この報告会の事後活用について



- ・幼稚園の発表、カリキュラムマネジメントの発表は、幼・小・中11年を見通すとともに、教科横断的な視点で子供の学びを考えていくうえで、とても興味深かったです。
- ・「主体的・対話的で深い学び」について、日々の保育を見直すべきことがたくさん感じられました。他校種の取組も園児に置き換えて実践できそうなヒントが見つかりました。
- ・がん教育については、知らないことが多いので、授業で活用し、子供たちと一緒に取り組んでいきたいと思いました。
- ・普段あまり聞くことができない事務の方の話を聞くことができて、改めて連携することの大切さ、共有することの大切さを知ることができました。
- ・幅広い種類の発表を聞けて良かったです。普段はどうしても自分の興味・関心のある分野の研究にばかりいってしまうので、選ぶことのない内容の発表はとても刺激になりました。
- ・児童文化部の発表の表現をコミュニケーションや国語に生かす方法は、明日から教室で使えるものだったので、とても勉強になりました。

アンケートの結果では、発表内容について「とても良い」「良い」を合わせて、肯定的な回答を多数いただきました。ありがとうございました。より学びある報告会となるよう、引き続き取り組んでまいります。

委嘱研究学校の研究紹介

今年度の取組について、岸部第一小学校・佐井寺中学校にお話をうかがいました。
公開授業・研究協議を通して講師先生からのいただいた指導助言等も含めて紹介します。

吹田市立岸部第一小学校

研究テーマ「他者との関わりを通し、柔軟に粘り強く考え抜く力の育成」

岸部第一小学校は、これまでの二中ブロックでの取組や、昨年度の思考ツールやスキルの活用を取り入れた国語科の授業づくりに関する校内研究の成果を土台として、今年度の研究をスタートさせました。「伝え合い」を行う授業づくりを研究していくことを引き継ぎながら、教科を限定せず、授業全体でテーマに迫る研究を行うことが今年度のねらいとしています。

講師として、三宅 貴久子先生（学習創造フォーラム NP0 FiLC 教育アドバイザー、関西大学非常勤講師）を昨年度に引き続いてお招きし、指導・助言を受けています。

三宅先生には、公開授業のみならず、夏季研修会や校内研修など何度も学校に足を運んでいただきました。

- ・伝え合いを行う授業づくりの土台には、親和的対話能力を体感することが大切。
 - ・「思考ツール」が大事なのではなく、「何を学ばせるか」が大事。
 - ・児童が学びを実感できるように、児童と教師がループリックを作っていくようになることが望ましい。
- 他にも、授業づくりのポイントとして、多くの助言をいただいていたとのこと。

研修の成果として、校内では、授業の組み立て段階から、「思考ツール」の使い方や取り入れ方について先生方が議論されている場面が増えてきたと、校長先生もお話でした。

取材を通して、今後も「伝え合い」について、さらに授業づくりの視点を広げた取組を続けられることに期待が膨らみました。なお、教育研究報告会冊子に報告資料が掲載されておりますので、そちらも御覧ください。

吹田市立佐井寺中学校

研究テーマ「バックワードデザインを基本としたカリキュラムマネジメントと授業改善」

佐井寺中学校では、平成29年度より「バックワードデザインに基づく授業改善」をテーマに、中嶋 洋一先生（関西外国語大学教授）から指導・助言を受けながら、研究を推進してこられました。

その2年間の研究を土台として、今年度、委嘱研究学校として、「カリキュラムマネジメント」「授業改善」を新たにテーマに加え、取組の深化を図り、校内研究授業を含めた今年度3回の授業では、目標設定の期間を「一時間の授業」「単元」「年間計画」と広げながら、授業実践を重ねてこられました。

校内では、公開授業までに授業者と関わる学年・教科の先生方で模擬授業を行い、指導案を練ってこられました。生徒役の先生が多様な生徒の反応を想定して参加するなど、丁寧に授業展開や発問を吟味してきたことで、公開授業に対して、職員みんなが主体的に関わることの良さをこれまで以上に強く感じていると校長先生は話しておられました。

目標設定で終わるのではなく、逆算する授業デザインに、部会を中心に組織として取り組まれてきたという校長先生、教頭先生のお話が、非常に印象に残りました。今後、成果を広く発信していただけることを期待しています。

○バックワードデザイン

ゴール（目標）を設定し、それに必要な資質・能力を獲得していくための学習過程を逆算して考え、計画していくことを指し、3年間で「育てたい生徒像」に至るための系統的で継続的な指導計画の立案と授業実践を目指します。



情報セキュリティ監査を実施しました

令和2年1月21日～2月3日にかけて、以下の学校を対象に情報セキュリティ監査を実施しました。

(小学校) 吹田南小 佐井寺小 片山小 豊津第二小 南山田小 千里丘北小 佐竹台小

(中学校) 第二中 豊津西中 竹見台中

情報セキュリティ監査は、吹田市教育情報セキュリティポリシーで実施することが定められており、今後定期的を実施します。

今年度の情報セキュリティ監査は、昨年度のセキュリティアンケートと同様、一般的な情報セキュリティ項目に加え、以下の項目について重点的に監査しました。

(1) IDの取扱いについて

- ・他人に自分のIDを使わせていないか。
- ・机上にIDやパスワードのメモなどを貼り付けていないか。

(2) ICT機器の使用について

- ・私物のスマートフォン、タブレット、ノートPC等を業務に使用していないか。
- ・登録していないデジタルカメラ、デジタルビデオを使用していないか。

今回監査の対象となった学校では、概ね適切に取扱われていました。

吹田市教育情報セキュリティポリシーは、下記の場所に保存されています。

Te-Comp@ss→「ファイル管理」→「07 教育センター」→「情報教育関係」→「規約関係」

各自で御確認のうえ、今後より一層情報セキュリティの意識向上に努めていただきたいと思います。

情報教育機器の利活用について ～QRコード編～

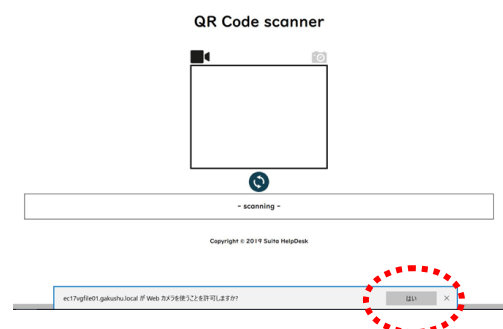
QRコードの読み取りが可能に！3月中旬配信予定！

来年度より使用する小学校の教科書には、QRコードが掲載されています。そのため、教職員用タブレットPCでQRコードを読み取ることができるように、QRコード読み取りアプリを3月中旬に配信予定です。4月からプロジェクタ及び無線LANアクセスポイントの使用も始まるため、教室で教科書に掲載しているデジタル教材の活用を簡単に行うことができるようになります。ぜひ活用してください。



使用方法 ※オンライン環境での使用のみ可能です。

1. 学習系デスクトップ「アプリケーションフォルダ」内のソフトを起動する。
2. Webカメラを使うことを許可しますか。
「はい」を選択
3. QRコードにカメラをかざす。
4. 関係するURLを選択する。



2・3月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
キャリアアップした研修に	41	吹田市研修閉講式 「2年目に向けて」 「児童・生徒への指導の実際」 グループ協議等 講師 吹田市立教育センター 所長 草場 敦子 等	教育センター 研修室 他	3月25日(水) 14:00～17:00	小・中学校初任者教員 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員 新規採用幼稚園教員
スクール研修リーダー	155	「指導教諭等として大切にしたいこと」 講師 ケイ ファクトリー 代表 佐野 智世	教育センター 視聴覚室	2月28日(金) 15:30～17:00	指導教諭等
専門職研修	251	「本が大好きな子供を育てるための学校図書館づくり」 講師 吹田第二小学校 (学校図書館モデル校) 教諭 百々 真紀子	教育センター 第1会議室	2月28日(金) 16:00～17:00	学校図書館担当者
情報教育研修	353	学校図書館システム研修講座 講師 株式会社内田洋行 インストラクター	教育センター 情報科学室	3月26日(木) 15:30～17:00	教職員 ※定員20名 ※申込先着順

※研修の参加に当たっては、各自『咳エチケット』『頻繁な手洗い』を行い、感染防止に努めてください。



さつきらるーむ

初任者・経験年数の少ない教員が、
授業づくりや級づくり等の悩みを
個別相談できるところです。

◆ 毎月第2火曜日・木曜日（原則）
17:30～18:30

3月の相談日は
3月10日（火）、12日（木）
となります。



◆ 申し込み方法は次の2つの方法があります。

(1) 教育センター研修申し込みシステムを活用

【研修番号】700 【研修講座名】さつきらるーむ

※備考欄に、[①希望日時 ②相談内容 ③連絡先（メールアドレスまたは電話）]を記入

(2) 教育センター宛メールに以下の内容を記載して申し込む。

※送信先：①校務支援システム（Te-Comp@ss）メールにて、初任者研修担当宛

②Webメール s-educ@city.suita.osaka.jp

[①メール件名：さつきらるーむ ②学校名 ③名前 ④希望日時 ⑤相談内容]

◆ 改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡をします。